

第15号

大住社福協だより

平成14年2月1日発行 秋田市大住地区社会福祉協議会



秋田市立大住小学校



福祉の街作りをみんなの手で



大住地区社会福祉協議会
会長 佐々木 鉄太郎

不況と少子高齢化の厳しい環境の下で、永井前会長の後を継ぐことになり、職責の重さを痛感しております。

振り返ってみますと、昭和四十二年、仁井田田圃の真中に、県住宅公社によって、十三戸の建売住宅が建設されたことに始まった大住の街作りは、三十有年の春秋を経た今日、大住小学校の児童数が、全県第三位と伝えられる目覚ましい発展を遂げております。

反面、建設の初期に、大住に住居を構えられた方々の高齢化が進み、敬老会にご案内申し上げた七五歳以上の敬老者が、十二年度には五三二名、十三年度には五六八名と、年々、著増する傾向を見せております。

また、高齢化の進行は、当大住地区だけでなく、秋田県全体としても、平成十二年には全国第三位、そして、三十七年には、全国第一位になると予想されております。私

共の大住においても、誰もが安心して、生き甲斐のある生活を営むことができる福祉の街作りを進めることが重要な課題となっております。そのためには、昨年度発足した、介護保険のような行政を中心とした施策も重要であります。同時に、大住地域の住民が、みんなを力を出し合せて、お互いに支え合う地域環境を構築して参ることが大切となっております。

大住社福協としては、今後、地域のニーズに応えるため、出来る限りの努力を重ねて参りたいと念じておりますが、福祉の街作りは、独り当社福協の取組みによって達成出来ることではなく、地域における皆様のご理解と、ご尽力、ご支援があつて、はじめてその実現が期待出来ることであると思っております。

皆様の暖かいご協賛、ご鞭撻を、よろしくお願い申し上げます。

大住地区民生児童委員協議会

H13.12.31現在

| 氏名 | 住所 | 電話番号 | 担当町内会 |
|----------|----|------|---------------------------------------|
| ◎木山 幸介 | | | 大住団地 |
| ○川北ミツエ | | | 大住南 |
| ○坂本 征美 | | | 大住新町、 仁井田住宅合同組合 |
| ○高橋 一征 | | | 東洞敷、東洞敷南 |
| 長澤 千和 | | | 俣田南、 庚塚西新町 |
| 上村 政憲 | | | 仁井田洞中新町、 仁井田洞中町、 仁井田露見町 |
| 佐々木イネ | | | 大住中央通、 仁井田緑町 |
| 斎藤典四郎 | | | 大住、露見幸町 |
| 佐藤重三郎 | | | おたかの橋、 三皇竹原 |
| 門脇 利成 | | | 仁井田西洞敷 第二みなみ野 |
| 安藤 久男 | | | 牛島西四丁目、 清水市営住宅 |
| 小室 忠男 | | | 大住北、 仁井田西洞敷北 |
| 和田 良子 | | | 牛島西第一、 牛島西 |
| 東海林廣夫 | | | みなみ野 |
| 斎藤オリエ | | | 庚塚東、庚塚 西わかば、いな徳、 牛島西二丁目、 庚塚南 |
| (主任児童委員) | | | 大住地区全域 |
| 小松 友子 | | | 大住地区全域 |
| 小田原里子 | | | 大住地区全域 |

註 ◎印 会長、○印 副会長

日赤奉仕団大住分団

H13.12.31現在

| 職名 | 氏名 | 住所 | 電話番号 |
|------|-------|----|------|
| 分団長 | 高橋 知子 | | |
| 副分団長 | 石塚 淑子 | | |
| 会計 | 本間 貞子 | | |
| 団員 | 松山 さき | | |
| " | 佐々木エミ | | |
| " | 堀尾 正子 | | |
| " | 船木 エイ | | |
| " | 高橋 幸子 | | |
| " | 鈴木 捷子 | | |
| " | 加藤 信子 | | |
| " | 杉本 敬子 | | |
| " | 遠藤 幸子 | | |
| " | 菅原 恵子 | | |
| " | 樋口富美子 | | |
| " | 沢登 郁子 | | |
| " | 山田 暁子 | | |
| " | 長澤 千和 | | |
| " | 佐藤 澄江 | | |
| " | 堀井 アキ | | |

大住地区社会福祉協議会役員名簿

H13.12.31現在

| 職名 | 氏名 | 住所 | 電話番号 |
|--------|--------|----|------|
| 顧問 | 永井進之助 | | |
| 会長 | 佐々木鉄太郎 | | |
| 副会長 | 石塚 淑子 | | |
| " | 佐藤四方治 | | |
| " | 木山 幸介 | | |
| 常任理事 | 佐々木三次 | | |
| " | 川北ミツエ | | |
| " | 高橋 一征 | | |
| " | 佐々木イネ | | |
| " | 川口 芳松 | | |
| " | 坂本 征美 | | |
| 〃(事務局) | 川村 健吉 | | |
| 監事 | 高橋 重道 | | |
| " | 高橋 安巳 | | |
| 理事 | 長澤 千和 | | |
| " | 安藤 久男 | | |
| " | 斎藤典四郎 | | |
| " | 佐藤重三郎 | | |
| " | 門脇 利成 | | |
| " | 上村 政憲 | | |
| " | 小室 忠男 | | |
| " | 小松 友子 | | |
| " | 真田 光雄 | | |
| " | 中川 廣 | | |
| " | 和田 良子 | | |
| " | 東海林廣夫 | | |
| " | 斎藤オリエ | | |
| " | 小田原里子 | | |
| 幹事(会計) | 藤原 富男 | | |
| " | 高橋美津子 | | |

日赤奉仕団員募集します

日赤奉仕団大住分団では、現在団員を募集しております。ご希望の方は左記までご連絡をお願いします。

日赤奉仕団大住分団長 高橋 知子
(電) 八三二二七六八

編集後記

二十一世紀の幕開けは、景気の低迷に追い撃ちをかけるアメリカでの同時多発テロ等、暗いニュースの連続でしたが、昨年十二月一日の敬宮愛子様のご誕生は世情を明るくしてくれました。

二十一世紀の初刊となる「大住社福協だより」第十五号は、①表紙に大住小学校の写真 ②イベントに参加いただいた方々の感想を載せ、イメージ創りを工夫してみました。皆さんの忌憚のないご批評を期待しております。

最後に、長年常任理事として活躍いただいた門脇久四さん、前監事の鈴木秀治さん、元理事の北條文雄さんが亡くなりました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

(佐藤四方治)

平成13年度共同募金大口寄付者 (1,000円以上)

順不同、敬称略 平成13年12月31日現在

Table with columns: 金額, 町内会名, 募金者名. Lists donors and amounts across various town associations like 大住北, 大住南, etc.

第十七回敬老会 盛會裡に終わる

平成十三年度の敬老会は、大住コミセンを会場として、町内会長や関係団体長を始め、多くの来賓をお迎えして、九月十五日の敬老の日に開催されました。

この日は、敬老対象者五六八名のうち一六八名が出席、和やかな雰囲気の中、午後二時川村事務局長の司会により始められ、和田副会長の開会のことば、佐々木会長の挨拶の後、新に八十歳を迎えられた鳩杖対象者を川北常任理事より紹介が行われ、三六名の方々に鳩杖が贈呈されました。(代表 鈴木錠吉様)

次いで、桐越理事より、佐竹敬久秋田市長のメッセージが披露され(後刻来会のため祝辞をいただく)、また石塚副会長から来賓の方々を紹介し、続いて二田孝治、金田勝年両国會議員、富樫博之、平沢健治両県議會議員、菅原弘夫、小木田喜美雄両市議會議員の祝辞があり、佐々木常任理事による祝電披露が行われました。

実行委員長の開宴のことば、竹内龍誥大住学区振興会長の音頭による乾杯の後、石塚副会長の進行によるアトラクションに入り、初めに秋田太陽幼稚園児の遊戯、大住小学校低学年児童の歌と遊戯など披露、さらに園児手作りのレイが敬老者の皆さんと来賓の方々に直接贈呈され大変喜ばれ感謝で涙ぐむ敬老者も見られました。

大住地区振興会 会長 竹内 龍誥
私は去る九月十五日の「大住地区敬老会」に出席した敬老会の一年生であり、あのよくな大集会を成功裡に運営されましたスタッフの方々に厚くお礼を申し上げます。



敬老会に出席して

平成13年度 敬老者対象数

Table showing the number of elderly recipients by gender and age group for the 13th year.

年度別敬老者対象数の推移

Table showing the trend of elderly recipients from the Showa era to the Heisei era.

立てたお金であり、それ以後の年金は「若い働き手からの税金によるものだ」と説明を受けた記憶があります。だとすると私は来年四月からは、若い人達に支えられて余生を送ることになるんだということを実感していると共に高齢化社会に伴い、やがて若い働き手三人で一人の高齢者の生活を支えることになる現実を控えて、その到来時が若しも今のようならストラ時代であったなら年金生活者はいったいどうなるだろうかと心配が頭から離れません。



ツトすればその効果的側面であることは間違いないことであるが、こんな事を言ったら年金仲間袋叩きされますからこれはないことにします。ここ数年前から実施されております「一日一円」のいわゆる「自助努力」理由により、老人としてはいやや義務的なものと思えるべきではないかと思っております。



一人暮らし高齢者との集い

恒例の一人暮らし高齢者の「ふれあいの集い」は、十月十七日姫神温泉にて開催され、四十三名の方々が参加されました。これまでの社福協だよりでは、事業の実施状況を掲載し、社福協の活動に対してのご理解とご協力をいただいております。今回からは若干趣きを変え、参加者の皆さんの意見や感想を掲載し、今後の活動に役立ててまいりたいと考えております。

今回は、牛島西二丁目の安田奥さんの寄稿をご紹介いたします。楽しい集いの様子が表現されております。

来年度からは内容をさらに工夫しますので、一人でも多くの方々が参加されますことを念願しております。
(石塚淑子)

一人暮らし高齢者の集いに参加して

一人暮らし高齢者とのふれ合い集いは十月十七日大曲市姫神温泉陽華苑で行われ、参加者は役員の方々も併せて四十三名でした。

心配された雨模様も朝まで晴れ上がり、良い旅行日和となり、迎いのバス二台に分乗し会場に向かいました。

途中近くの農業博物館に立ち寄り見学後会場に着、改築まもない真新しい感じの良い浴場で体を温めた後、会長さんと役員の方々のご挨拶、乾杯の音頭で会食に入りました。

ときの経つにつれ日頃一人暮らしの暗い気持ちも忘れ、久しぶりに若返った明るい気持ちになり何時のまにか皆さんと一緒にカラオケマイクを握る等、帰る時間も忘れるくらい楽しい集いでした。

昨年今年と、二度お世話になりましたが、役員の方々のご苦勞にこの欄をお借りして心よりお礼申し上げます。

最後に聞くと、よりよきと、役員の皆様方には多忙な時間を自費で参加下さっていること、唯々驚き有難く改めて感謝申し上げる次第です。



第五回南高校生との福祉懇談会が開かれる

九月二十七日、地域ボランティア活動の推進を通じ福祉について関心と自主性を育てることを目的として、南高校で開かれました。

学校側から伊藤教頭、福祉担当教諭及び福祉委員、生徒会役員七名、また社福協役員六名も出席し進められた。

初めに、佐々木会長から昨年度のお礼と開催の感謝の辞があり、伊藤教頭からもこの会の話し合いは、生徒にとっても大変有意義のある会だと聞いているので、十分相互の会の活動のためにも、意見交流をもたらし内容にしたいというご挨拶がありました。



福祉懇談会に出席して

秋田南高等学校 生徒会長 金森 竜

私達は、今年も赤い羽根募金をはじめ、あしなが募金への参加、学校周辺のクリーンアップなど様々な福祉活動をし、多くの事を学びました。

それは現代において忘れられがちな奉仕の心です。

高校生活においてこのような事を学ぶ機会が少なく、私達はとても貴重な経験をさせてもらいました。

こういった経験を通して得た奉仕の心は、私達にとってもとても大事な財産になってくれることだろうと思います。

これからも福祉活動や、その他いろいろな事に、大住地区の方々とは、交流があると思います。こちらから御迷惑をおかけする事もあると思いますが、その時は御協力をよろしくお願いします。

大住小ボランティア委員との福祉を語る交流の会

第三回目の会が十一月五日大住小を会場に行われ、教師・ボランティア児童委員、社福協役員あわせて三十三名の出席であった。

はじめ、高橋校長から今までの活動を紹介して、今後も思いやりのある心に育ってほしい希望のご挨拶があり、次いで佐々木会長から敬老会等のお礼の挨拶がありました。

次に、活動の発表がなされ主に、①募金活動 ②牛乳パックとまがいがい葉書の回収 ③プルタブ回収28kg ④月末のゴミ回収 ⑤緑の羽根募金で校内植木の充実等挙げられた。

質疑の話題の中で、独り暮らし男性の方の行事参加について声かけを、書き損じハガキやカレンダーの余りの回収等についても活動方法として、今後具体化したいものがある。

平成13年度各種募金等納入状況

平成13年12月31日現在

| 区分 | 日赤社員社費 (人) | 敬老会協賛金 (円) | 全戸会員加入 (人) | 赤い羽根共同募金 (円) | 歳末助け合い募金 (円) |
|-----------|------------|------------|------------|--------------|--------------|
| 町内会 | | | | | |
| 庚塚東 | 2 | | 15 | 2,000 | 1,000 |
| 庚塚 | 8 | 3,000 | 32 | | |
| 西若葉 | | | | | |
| いな穂 | 10 | 3,000 | | 11,000 | 1,500 |
| 牛島二丁目 | 11 | 6,000 | | 26,000 | 5,000 |
| 庚塚南 | 35 | 7,800 | 80 | 47,400 | 4,000 |
| 牛島西第一 | | | | 10,000 | 5,000 |
| 稗田南 | 50 | 10,000 | 166 | 61,000 | 10,000 |
| 庚塚西新町 | 28 | 7,000 | | 32,000 | 4,000 |
| 牛島西町 | | | | | |
| おたかの橋 | 7 | 16,000 | 90 | 43,060 | 10,000 |
| 三皇竹原 | | | | 30,000 | 10,000 |
| 牛島西四丁目 | 119 | 27,900 | 278 | 160,100 | 14,000 |
| 清水市菅住宅 | | 2,500 | | 5,000 | |
| 東湯敷 | | 24,000 | 194 | 72,000 | 12,000 |
| 東湯敷南 | | 10,000 | 70 | 70,110 | 5,000 |
| 大住南町 | 24 | 20,000 | 130 | 75,689 | 6,000 |
| 大住北 | 8 | 13,000 | 41 | 92,200 | 5,000 |
| 大住団地 | | 20,400 | | 10,200 | 10,200 |
| 大住中央 | 20 | 19,000 | 70 | 108,000 | 9,000 |
| 大住 | 44 | 19,100 | 68 | 109,950 | 9,500 |
| 路見幸町 | 31 | 4,800 | | 29,200 | 2,400 |
| 大住新町 | | | | 8,000 | 7,000 |
| 仁井田住宅合同宿舎 | | | | 18,833 | |
| 湯中新町 | 21 | 9,300 | | | |
| 湯中町 | | 11,000 | 70 | 47,450 | 5,500 |
| 路見町 | 39 | 15,000 | 100 | 90,000 | 7,500 |
| 緑町 | | 2,000 | | | 1,850 |
| 仁井田西湯敷 | 8 | 10,000 | | 17,673 | 5,000 |
| みなみ野 | 7 | 26,000 | 52 | 52,000 | 13,000 |
| 西湯敷北町 | | 1,800 | 18 | 9,000 | 900 |
| 第二みなみ野 | 2 | 5,000 | 60 | 66,300 | 12,500 |
| 小計 | 474 | 293,600 | 1,534 | 1,304,165 | 176,850 |
| 学校関係 | | | | 69,685 | |
| 大口募金 | | | | 164,486 | 18,000 |
| 小計 | | | | 234,171 | |
| 合計 | 474 | 293,600 | 1,534 | 1,538,336 | 194,850 |

平成13年度事業実施状況

大住地区社会福祉協議会

| 実施年月日 | 事項 | 摘要 |
|-----------|--------------------|--|
| 自H13.4.1 | 全戸会員、会費制 | 秋田市社会福祉協議会 1日1円年360円 |
| 至H14.3.31 | 加入促進年間 | 地元還元 1戸160円 |
| H13.4.7 | 監事会 (三役会) | 平成12年度一般特別会計監査 |
| H13.4.14 | 理事会 | 平成12年度事業報告、収支決算書承認 平成13年度事業計画、収支予算 (案) 決定 |
| H13.4.16 | 平成13年度通常総会 | 同上 大住会館 |
| H13.4.24 | 日赤分区分長、幹事 合同会議 | 会長、佐々木 (三) 常任理事 出席 |
| H13.4.28 | 常任理事会 | 今後の事業推進など 大住コミセン |
| H13.5.1 | 日赤社員社費増強月間 | 目標1,000戸 (500円社費社員増強運動) |
| 至H13.5.31 | 第一回理事会及び 送別会 | 永井、門脇、鈴木の3氏 レスト・井畑 |
| H13.6.16 | 常任理事会 | 各主管者の事業推進計画 大住コミセン |
| H13.6.28 | 地区長研修会 | 佐々木会長出席 鹿角市 |
| H13.6.30 | 高齢者一人ぐらしふれあい | タオル配布訪問 民生児童委員 |
| H13.7.13 | 地域福祉選択事業 | |
| H13.7.21 | メニュー助成金申請 常任理事、幹事会 | 市社福協議会 ・全戸会員会費制中間報告 大住コミセン |
| H13.8.3 | 常任理事、幹事会 | 敬老会関連 |
| H13.8.4 | 市社協だより No.33 | 全戸配布 |
| H13.8.10 | 敬老会補助金申請書提出 | 市高齢福祉課 |
| H13.8.17 | 市社協功績者推薦申請 | 市社協会長 |
| H13.8.25 | 大住サマーフェスティバル | 大住小グランド 会長出席 |
| H13.9.7 | 敬老会準備合同委員会 | 詳細に協議万全を期す レスト・井畑 |
| H13.9.12 | 地域ふれあいサロン | モデル地区西四老人クラブ 市社協会長 |
| H13.9.15 | 大住地区敬老会式典 | 大住コミセン |
| H13.9.26 | 並びに祝賀会 | |
| H13.9.27 | 共同募金10月強調月間 | 推進メンバーによる合同会議 |
| H13.9.27 | その他についての会議 | レスト・井畑 |
| H13.10.9 | 第5回南高校との福祉懇談会 | 南高校会議室 |
| H13.10.9 | 敬老会決算書提出 | 市高齢福祉課 |
| H13.10.16 | 常任理事会 | 大住コミセン |
| H13.10.17 | 一人ぐらし高齢者ふれあいの集い | 43名 姫神温泉 (大曲) |
| H13.10.25 | 秋田市福祉大会 | 和田、川北、境の3氏表彰 児童会館 |
| H13.10.31 | 平成13年度上半期監査 | レスト・井畑 |
| H13.11.5 | 第3回大住小との福祉を語る交流会 | 大住小図書室 |
| H13.11.6 | 常任理事会 | 大住社福協だより など レスト・井畑 |
| H13.11.21 | 大住の教育を考える会 | 各団体長 大住小校長室 |
| H13.12.10 | 常任理事会 | 事業及び会計経過 募金状況 大住社福協だより など 大住会館 |
| H13.12.17 | 編集会議 | 「大住社福協だより」 大住会館 |
| H13.12.25 | 理事会 | 事業及び会計経過 募金状況報告 歳末たすけ合い配分 「大住社福協だより」などレスト・井畑 |
| H14.1.11 | 常任理事会 | 「大住社福協だより」などレスト・井畑 |
| H14.1.19 | 「新春懇話会」 | 大住学区振興会主催 大住コミセン |
| H14.2.5 | 「大住社福協だより」 発行第15号 | 全戸配布 (予定) |
| 〃 | 「秋田市社協だより」 No.34 | 全戸配布 (予定) |

児童の感想で特に、この交流の会から勉強になったことや、今後も地域のために活動をすすめ良い街にしていきたい等、心情を打つ発表もあり有意義な会であった。

社会福祉協議会の方々との交流をして

六年 武田 択也

僕が社会福祉協議会の方々と交流をしておどろいたのは、そういう団体があったということ、社会福祉協議会の方々のやっている活動についてでした。募金を集めて集まったお金で一人暮らしをされているお年寄りの人へタオルをプレゼントしたり、お年寄りの人を温泉に連れていったりしているということを知り、僕は、やっぱり大人の団体は、子供とちがいやるべきことがあると思いました。

子育て支援活動

大住地区民児協

私達民生児童委員は、月に一度第三木曜日に、大住児童館をお借りし子育て支援グループ「おおすみ」を開いております。先日活動に対する感想を聞いてみました。

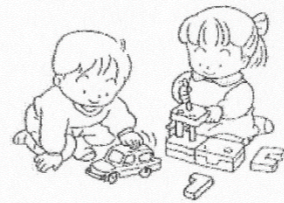
一、お話を手遊びなど、毎回とても楽しみにして来ています。(下君の母)

一、月に一度のこのサークルをとっても楽しみにしています。(Y君の母)

一、来年から幼稚園ですが、遊びの中でその土台作りができ、大変うれしく思っています。(Mちゃんの母)

これからの地域の子どもの健康やかな成長を願いながら、見守って行きたいと思っております。

参加は自由、どうぞいらして下さい。(小松友子)



大住地区福祉協力委員 H13.12.31現在

Table with 4 columns: 推せん町内会名, 氏名, 住所, 電話. Lists names and addresses of welfare cooperation committee members.

福祉協力員は、福祉問題を抱えて困っていたり、見守り等が必要な高齢者や障害者等の世帯に対して、問題解決の方向へ橋渡し(民生委員・社協等へ)をする役割を担っております。

大住地区老人クラブ

H13.12.31現在

Table with 5 columns: 老人クラブ名, 会長名, 住所, 電話, 町内会. Lists names and addresses of senior clubs.



「ふれあい地域サロン」のモデル事業について

市社協が進めている「安心のまちづくり運動」のモデルとして、大住社福協が指定されたことに伴い、この運動の趣旨と活動の実績等を勘案し「老人クラブ松葉会」を中心とする牛島西四丁目地区で実施することになりました。

この事業は、高齢者の社会的孤立を防止するとともに、健康で楽しい生活を送るため、「ふれあいサロン」を定期的に開催するものであります。

(佐藤四方法)

全戸会員・会費制の推進について

秋田市社福協を事業主体とする全戸会員・会費制も発足三年目となりましたが、当地区では本年度に、大住北、大住、東塚、東、東湯敷の四町内会が新たに加入され、また、数町内会が明年度参加を目指して取り組んでおります。

市社福協では、全戸会員制による会費を財源として、①ふれ

あいさん派遣(対象の追加)、②安心探知機補助(位置情報提供・急行サービス)、③見守りネットワークの強化、④ふれあい地域サロン補助、⑤社協活動広報などの事業に取り組んでおり、当大住社福協でも、ふれあい地域サロンなどに助成を受けております。

また、地区社福協に対する交付金(加入一戸当たり一六〇円)については、市社福協および地区社福協会長会において、広く一般財源として活用することを全会一致で決議されておりますが、当社福協では、それが大住地区の社会福祉の増進により効果的に利用されるよう小委員会を検討しております。

どうか未加入の町内会においては、一日も早くご参加頂くよう特段のご協力をお願いしたいと存じます。(川口芳松)

三氏が表彰される

十月二十五日、平成十三年度秋田市社会福祉大会において、長年地区社会福祉協議会役員として、社会福祉事業の推進に貢献し、その功績顕著な者として、和野繁氏、川北ミツエ氏、また長年にわたり、地域ボランティアとして活動されている、境文治氏の三名が秋田市社会福祉協議会会長表彰を受けられました。

民生児童委員改選される

平成十三年十一月三十日で任期満了に伴う一斉改選により、十二月一日付で新しい民生児童委員が任命されました。

今回の改選で大住地区は増員一名、新任三名、再任十三名の十七名が就任しました。民生児童委員及び担当町内会は別表のとおりです。

新任者は和野良子さん(牛島西二丁目)、東海林廣夫さん(仁井田字西湯敷、斎藤オリエさん(牛島西二丁目)、小田原里子さん(牛島南一丁目)の方々です。一層のご活躍を期待いたします。

(木山幸介)

大住地区町内会長

H13.12.31現在

Table with 6 columns: 番号, 町内会名, 会長名, 住所, 電話, 世帯数, 班. Lists names and addresses of neighborhood association presidents.

(注) 町内会長さんには、当社会福祉協議会の役員及び評議員をお願いしております。

〇歳末助け合い大口寄付者

- List of names and donation amounts for year-end support, including 老人クラブ松葉会, 西二丁目, etc.